

木の俣園地駐車場におけるライブカメラ稼働について

本市は、本年 5 月 2 1 日に締結した、株式会社 Yottavias との連携協定に基づいてライブカメラの稼働を 6 月 1 6 日から木の俣園地駐車場にて開始しました。

本事業は、自治体と民間企業が連携してライブカメラを設置・運用する試みとして県内初の取組であり、近年、夏季を中心に多くの観光客が訪れる同園地において、リアルタイムな情報発信による混雑緩和や防犯体制の強化、観光 PR の実現を目指します。

■実施の背景・社会的意義

木の俣園地は豊かな自然を誇る本市有数の観光スポットです。近年は特に夏季の来訪者が急増していることに伴い、駐車場の混雑や周辺道路の渋滞が大きな課題となっています。

本市は本年 5 月 2 1 日に株式会社 Yottavias と連携協定を締結し、リアルタイムの映像配信を市内各所で実施することにしています。本件は、その第一号として、木の俣園地の駐車場にライブカメラを設置し、同園地における混雑状況を観光客が事前に把握できる環境を整備しました。

■本事業の特徴（ニュースバリュー）

1. 行政単独でのライブカメラ設置ではなく、民間企業（株式会社 Yottavias）との強みを融合させた協定ベースの設置・運用モデルであり、官民連携のライブカメラ設置として栃木県内初の取組です。
2. 駐車場のリアルタイムな状況を配信することで、観光客が訪問時間をずらすなどの分散型観光を促し、夏季に多発する周辺道路の激しい渋滞の緩和を目指します。
3. 美しい現地の様子を届けるプロモーション効果に加え、カメラの存在自体が車両トラブルや悪質な行為への抑止力となり、市民や観光客が安心して利用できる環境を構築します。

問い合わせ先
企画部企画政策課
課長 高根沢 寿夫 電話 0287-62-7106